<千葉市の海辺をしらべよう>

小学校	3年	2日	名前
/ I ' /IX	\circ	/ΝП.	-∕⊓ H/I

この学習は、5階のパネル写真「千葉市の海辺」の写真やその説明を見ながら学習しましょう。

1. 5階の展示パネル「埋立前の海辺」の稲毛海岸、「移」渡わる海辺」の	.76 8
北部地区①や北部地区②をよく見ながら下線に答えを書きましょう。	
右の写真は、今の美浜区がある地域です。昔はとても景色のよい所で	
した。その後、50年位前からずいぶん土地の様子が変わっています。	
①昔の稲毛海岸は、深さがあまりない (遠浅な) 海岸だったので、	从 2 月 招 七 相 (即名七旬)
人々はやをして楽しんでいました。	17/10A
②100年以上昔は、	
する所)があり、入院している人は病気を治すためにを	
していました。その後は、という旅館になりました。	THE REAL PROPERTY OF THE PARTY
③その後、稲毛の海岸は後半からが始まり、	斯肯来连接 A 本
たくさんの新しい土地が作られました。それが今の美浜区です。	
④新しくできた土地には、多くのや日本で初めての	が作られて、多く
の人々が住むようになりました。	
2. 昔の様子から今の美浜区がある地域はどのように変わってきたのでし	ょうか。「海を」に続く文を考え で
みましょう。	
① <u>海を</u>	
②うめたてによって新しく作られた今の美浜区がある地域では、町の	様子や人々の生活で、何が
変わったと思いますか。展示パネルの写真を見て、自分の意見を書	いてみましょう。

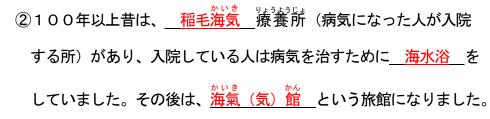
3.	今の中央区の千葉港のあるところも、うめたてられて新しい土地ができた所です。展示パネルの「移」度
	わる海辺」の中央地区や南部地区をよく見ながら、下線に答えを書きましょう。
1	「千葉港の様子」写真から・・えんとつが見える所には大きな工場が作られました。当時の工場の名前
	はでを作っていました。千葉港はアメリカやオーストラリアからたくさんの船が
	にもっ 荷物を運んで所で、日本でも2番目に荷物の量が多い港です。
2	かい とるひとびと こくどうぞい ぱいてん)「貝を採る人々」「国道沿いの売店」写真から・・海では <u>(ア) や(イ)</u> を採る
	ことができました。海ぞいの大きな通りには <u>(ア)や(イ)</u> を売るお店もありました。
3	で すみなと う め た て)「出洲港埋立て」写真から・・昭和39年から始まったうめたてでできた土地に、今のが
	建てられました。
4	うめたで)「埋め立てが行われた時期」パネルから・・うめたては何回も行われたのがわかります。その結果
	しんみなと 新港にはという食べ物を作る工場が集まりました。ここから運ばれてくる
	学校の給食の食べ物もあります。
⑤)「南部地区」写真・パネルから・・蘇我町や川崎町では、やが作られました。
	この工場が集まったところは京葉工業地帯の一部となっています。
	4. 5 階のパネル写真や「わたしたちの千葉市」のP74からの単元の学習を参考にして、美浜区や中央区
	のうめたてで、町の様子や人々のくらしで変わってきたことを考えてみましょう。
	①うめたてによって増えたもの、できたものは何でしょう。
	<u> </u>
	<u> </u>
2	うめたてで新しく広い土地ができて、あなたが良いなと思うこと、なくなってしまって残念だなと
	思うことがあったら書いてください。
(良いこと)
_(残念なこと)

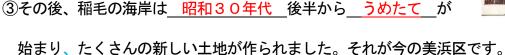
<千葉市の海辺をしらべよう>

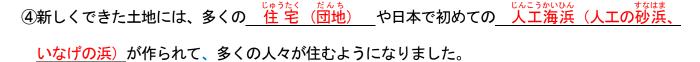
小学校 3年 組 名前

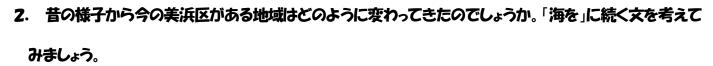
この学習は、5階のパネル写真「千葉市の海辺」の写真やその説明を見ながら学習しましょう。

- 1. 5階の展示パネル「望立前の海辺」の稲毛海岸、「彩」酸わる海辺」の 北部地区①や北部地区②をよく見ながら下線に答えを書きましょう。 右の写真は、今の美浜区がある地域です。昔はとても景色のよい所で した。その後、50 年位前からずいぶん土地の様子が変わっています。
- ①昔の稲毛海岸は、深さがあまりない (遠浅な) 海岸だったので、 人々は<u>潮干狩り</u>や<u>海水浴</u>をして楽しんでいました。









①海を		

②うめたてによって新しく作られた今の美浜区がある地域では、町の様子や人々の生活で、何が 変わったと思いますか。展示パネルの写真を見て、自分の意見を書いてみましょう。





- 3. 今の中央区の千葉港のあるところも、うめたてられて新しい土地ができた所です。展示パネルの「移」度 わる海辺」の中央地区や南部地区をよく見ながら、下線に答えを書きましょう。
- ①「千葉港の様子」写真から・・えんとつが見える所には大きな工場が作られました。当時の工場の名前は 川崎製鉄所 で 鉄 を作っていました。千葉港はアメリカやオーストラリアからたくさんの船が荷物を運んで所で、日本でも2番目に荷物の量が多い港です。
- ②「貝を採る人々」「国道沿いの売店」写真から・・海では <u>ア アサリ</u>や <u>イ ハマグリ</u>を採る ことができました。海ぞいの大きな通りには<u>ア</u> や <u>イ</u> を売るお店もありました。
- ③「出洲港埋立て」写真から・・昭和39年から始まったうめたてでできた土地に、今の<u>千葉市役所</u>が建てられました。
- ④「埋め立てが行われた時期」パネルから・・うめたては何回も行われたのがわかります。その結果 新港には 食品コンビナート という食べ物を作る工場が集まりました。ここから運ばれてくる 学校の給食の食べ物もあります。
- ⑤「南部地区の」写真・パネルから・・蘇我町や川崎町では、<u>製鉄所</u>や<u>発電所</u>が作られました。 この工場が集まったところは京葉工業地帯の一部となっています。
 - 4. 5 階のパネル写真や「わたしたちの千葉市」のP74からの単元の学習を参考にして、美浜区や中央区のうめたてで、町の様子や人々のくらしで変わってきたことを考えてみましょう。

	•	•
•	•	•

①うめたてによって増えたもの、できたものは何でしょう。

②うめたてで新しく広い土地ができて、あなたが良いなと思うこと、なくなってしまって残念だなと 思うことがあったら書いてください。

(良いこと)		
		-
(残念なこと)		